



中嶋 秀一  
(自民公明クラブ)

## 会場へ来ることが困難な方の マイナンバーカード申請は

### 市職員が指定場所へ伺い 申請を受け付ける

**問** 寝たきりや生まれてすぐ、認知症などの理由で、申請会場へ来ることが困難な方へのマイナンバーカード申請はどのように対応しているか。

**答** 心身の状況や年齢にかかわらず、マイナンバーカードの申請を希望する方を対象に、職員がご自宅等の指定場所へ伺い、申請を受け付ける出張申請サポートを実施しています。

**問** 寝たきりの方や施設に入っている方は、十和田市民応援券をもらっても買い物に行けないので使えない。口座振込や施設使用料等への使用は検討できないか。

**答** 市民応援券は地域経済の活性化に向けた即効性のある経済対策であり、自ら利用できない方のご家族や成年後見人など、サポートしていただく方がその個人のために商品券を利用させていただいているものと考えています。

**問** 空き家対策や遺産相続等について生前対策をするためのセミナー等を開催してはどうか。

**答** 市では専門家による市民無料相談を実施しており、法律相談・司法書士相談・不動産相談などを各月一回程度実施しています。相談者が増加した場合にはセミナー等の開催を検討したいと考えています。

**問** 避難所へのペット同伴の避難受入れや障害のある方の避難所をどのように考えているか。

**答** ペットの同伴避難は、すべての避難所で自転車置き場等で飼養できる状況であることから可能です。要配慮者については安心して生活ができる体制が整備された福祉避難所への避難が可能となるよう体制整備に努めています。



笹 渕 峰 尚  
(黎明親和会)

## 市の自主財源の確保策は

### 資産活用等に取り組んでいる

**問** 市の自主財源確保の取組は。

**答** ふるさと納税制度の活用、広報や市ホームページ等への有料広告の募集などの歳入増加を図る取組、緊急性や必要性、費用対効果の検証による予算措置などの歳出削減を図る取組、遊休資産の売却や各種基金の運用などの資産の活用を図る取組を進めています。

**問** 前橋市のアーバンデザインファンド事業のように寄附を活用して中心市街地の価値の向上に寄与するまちづくり事業を行う民間事業者への助成に取り組んでは。

**答** 今後中心市街地の活性化に向けた寄附の相談があった場合には、提案の運用も含め関係課と調整し、寄附の効果的な活用を検討したいと考えています。

**問** 中心市街地活性化基本計画に歴史や文化はどのように生かされ、織り込まれてきたのか。

**答** 当該計画では、稻生川に始まる開拓の歴史・文化のほか、市の中心街では歴史的、文化的背景の下、官庁街通りの愛称を駒街道とし、歩道には馬に関するオブジェなどが多数配置され、馬の街を感じられる街並みが形成されているなどの市街地に集積された歴史、文化的資源を生かしながら、かつての街のにぎわいを少しでも取り戻し、市民や街に訪れた方が回遊、滞在できる魅力的な市街地形成を目指して各種事業に取り組んできたところです。

**問** 創業支援に取り組んだ効果は。

**答** 空き店舗の減少はもちろんのこと、個性豊かな店舗が増えていると感じており、このような新たな事業者が増えることは、街自体に魅力や元気が生まれ、市内経済の好循環につながるものと期待しています。